



豊富な雪解け水の恩恵を受けて咲き誇るミズバショウ

Oshu Heritage

# 奥州遺産

No. 20

～ときを越え  
受け継がれるもの～

## 馬留湿地

うまどめ  
|| 胆沢区若柳字馬留 ||

胆沢ダム学習館前の道路を挟んで南側に位置する馬留湿地。雪の残るひめかゆスキー場を背に、その雪解け水の流れて沿ってミズバショウが咲き誇る。

胆沢ダムの工事により、平成5年に馬留集落が移転。自生していたミズバショウは群生地を形成した。12年から環境調査が行われ、多様な植物や貴重な昆虫、両生類の生息を確認。特にトンボ類は35種が生息しており、豊かな自然を現在に残す。

中央に整備された木道を進むと、両側には厳しい冬を乗り越えたミズバショウが可憐に立ち並ぶ。白雪に替わり開いた純白の苞は、緑の葉と鮮やかなコントラストを見せる。耳を澄ませば、春の訪れを告げる鶯の音が響く。柔らかな春の日差しを受けるミズバショウ。山あいのもよ風揺れるその姿は、見る者を清廉な気持ちへと導く。

広告